

～ 蔵王山噴火時の被害想定・緊急対策方針を検討 ～

「第1回蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催します

国土交通省新庄河川事務所では、蔵王山の火山噴火に伴い発生する土砂災害をできる限り軽減することを目的とした「蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画」を策定するため、下記のとおり第1回目の委員会を行いますのでご案内いたします。

1. 日 時：平成25年2月20日（水）13：30～15：30
2. 場 所：メルパルク仙台
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5-6-51
TEL：022-792-8111
3. 内 容：①これまでの経緯について
②火山噴火緊急減災対策砂防計画の概要
③蔵王山の現状把握
④噴火シナリオの作成

（蔵王山火山噴火の歴史）

- ・蔵王山は活火山で有史以降も活発な活動を継続し、宝亀4(773)年以降複数の噴火が記録
- ・慶応3(1867)年の地震後に発生した火山噴火では、御釜の湖水の沸騰や、火山泥流が発生し死者・負傷者が発生
- ・近年では、平成2（1990）年に群発地震を観測

（蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会）

- ・当委員会は「火山噴火緊急減災対策砂防計画策定ガイドライン」（平成19年4月 国交省砂防部）に基づき、火山噴火に伴い発生する土砂災害に対して緊急的に実施する対策（ハード及びソフト対策）及び平常時からの準備事項等を検討、平成26年度中にとりまとめ予定

※委員会公開は、本委員会の了解後とさせていただきます。公開開始時間は14：00を目安としてください。

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会、山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、＞

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55

TEL：0233-22-0251（代）
副所長（砂防担当） 齋藤 信哉（内線205）
調査課長 高田 浩穂（内線351）

第 1 回

蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会

日 時 : 平成 25 年 2 月 20 日 (水) 13:30~15:30
場 所 : メルパルク仙台 5階 リアン
司 会 : 新庄河川事務所 技術副所長

議 事 次 第

1. 開 会
2. 挨 拶 新庄河川事務所長
3. 委員紹介
4. 設立趣意書について
5. 委員会規約について
6. 公開方法について
7. 委員長の選出
8. 議 事 進行：委員長
 - 1) これまでの経緯について
 - 2) 火山噴火緊急減災対策砂防計画の概要
 - 3) 蔵王山の現状把握
 - 4) 噴火シナリオの作成
9. 閉 会

■蔵王山火山噴火緊急減災砂防計画検討委員会名簿

委員構成	氏名	所属・役職等
学識経験者	丸井 英明	新潟大学 災害復興科学研究所 教授
	伴 雅雄	山形大学 理学部 教授
	井良沢 道也	岩手大学 農学部 教授
	西村 太志	東北大学大学院 教授
	大場 司	秋田大学 工学資源学部 准教授
専門機関	石塚 忠範	(独)土木研究所 火山土石流F-M 上席研究員
	吉田 明博	気象庁 仙台管区气象台 火山防災情報調整官
	菅原 寿	気象庁 山形地方气象台 防災業務課長
行政機関 (国)	嶋崎 省	林野庁 仙台森林管理署長
	崎野 健輔	林野庁 山形森林管理署長
	横山 喜代太	東北地方整備局 河川部 流域・水防調整官
	桜田 昌之	仙台河川国道事務所長
	花岡 正明	新庄河川事務所長
行政機関 (県)	佐藤 義治	山形県 県土整備部 砂防・災害対策課課長
	須藤 勇司	山形県 環境エネルギー部 危機管理・くらし安心局 危機管理課課長
	伊藤 一彦	宮城県 土木部 防災砂防課課長
	佐藤 宣行	宮城県 総務部 危機対策課課長
行政機関 (市町村)	市川 昭男	山形市長
	横戸 長兵衛	上山市長
	村上 英人	蔵王町長
	小山 修作	川崎町長
	風間 康静	白石市長
	梅津 輝雄	七ヶ宿町長
事務局	新庄河川事務所 調査課 仙台河川国道事務所 調査第一課	
備考		

交通アクセス

アクセスマップ



メルパルク仙台
〒983-0862 仙台市宮城野区榴ヶ岡5-6-51
【TEL】022-792-8111 【FAX】 022-792-8113

[大きな地図で見る](#)

会場：メルパルク仙台

交通のご案内

新幹線をご利用の場合

- JR仙台駅(2番出入口)より徒歩約10分
- JR仙石線榴ヶ岡駅(2番出入口)より徒歩約3分

火山噴火緊急減災対策砂防計画の概要

緊急減災対策砂防計画
の実施イメージ

火山監視機器の緊急整備

緊急ハード対策(緊急除石など)の実施

緊急調査(ヘリ調査、降灰量調査など)

緊急支援資機材の備蓄

リアルタイムハザードマップによる危険区域の想定

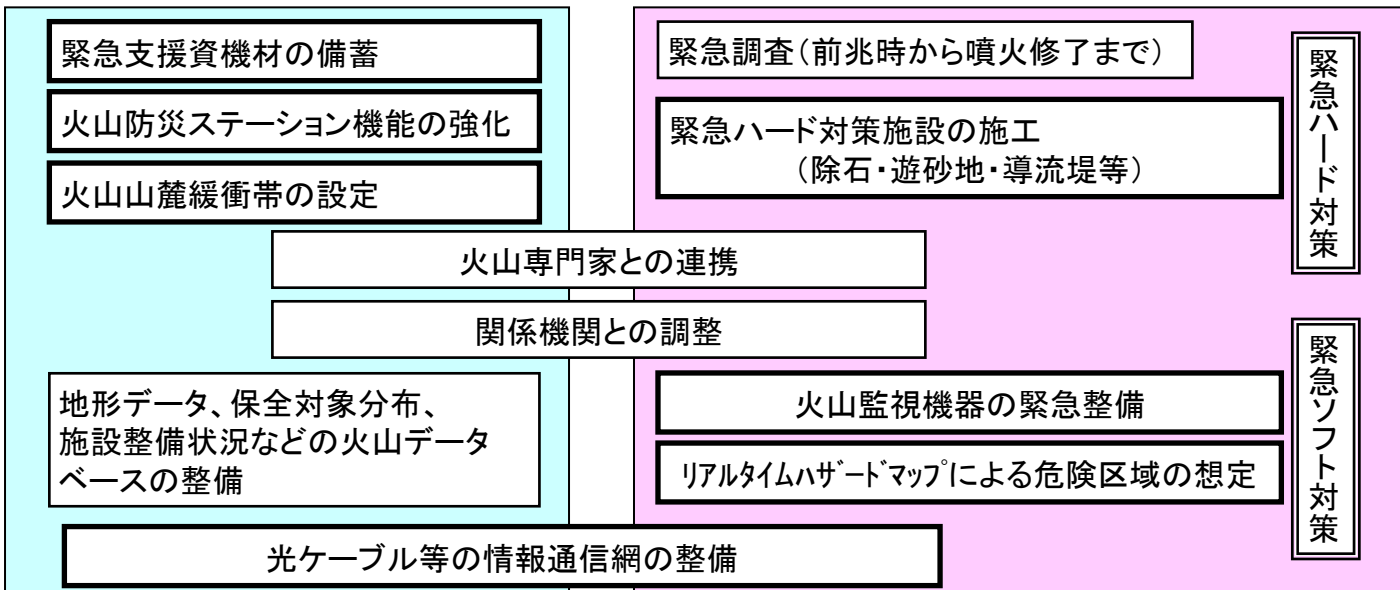
情報通信網の整備

火山防災ステーション機能の強化

平常時



緊急時



緊急時に実施する対策

緊急ハード対策

緊急ソフト対策

平常時からの準備事項